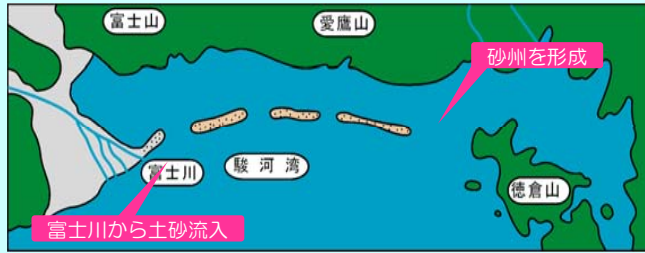


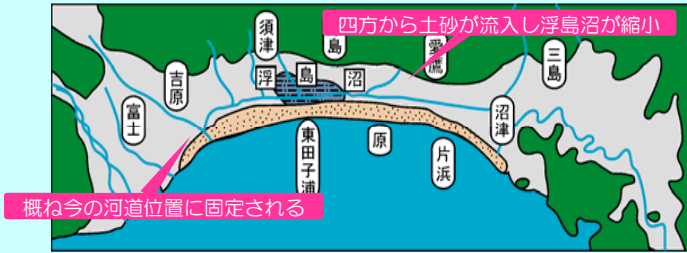
## 【流域の地形】

沖積世初期（約 1 万年以上前）、富士川・狩野川の運搬砂礫により沿岸砂礫州が形成され、愛鷹山麓との間に海跡湖状の潟湖が生じ、愛鷹山を刻む河川の堆積作用により浮島沼ができ、さらに埋積が進み浮島ヶが原になったとされています。

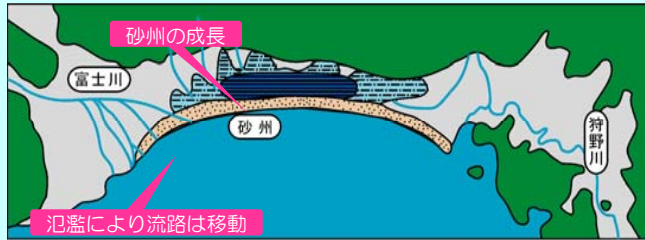
### 沖積世（約1万年以上前）



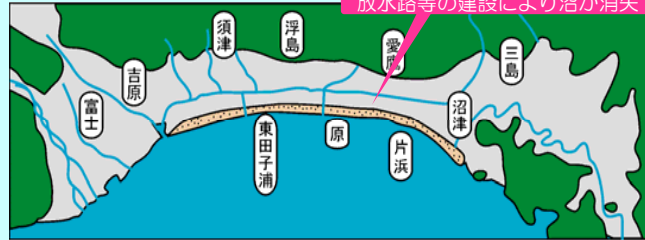
### 弥生時代中・後期～（約2000年前～）



### 縄文時代中・後期（約4000～5000年前）



### 現在



安全・安心な地域づくりを目指して

～沼川新放水路（仮称）～

## 【事業の概要】

沼川新放水路（仮称）は高橋川と沼川上流部の洪水（ $Q=150\text{m}^3/\text{s}$ ）を直接、海へ放流します。これによって 10 年に 1 回程度発生すると想定される規模の洪水による家屋浸水被害を概ね解消することで安全・安心な地域づくりに寄与します。

## 【計画の概要】

河川名：沼川、高橋川、沼川新放水路（仮称）

箇所：沼津市大塚地先～柳沢地先

延長：2.3km

計画高水流量： $Q=150\text{m}^3/\text{s}$

事業期間：～平成44年度（予定）

## 【問合せ先】

静岡県沼津土木事務所 工事第1課

〒410-0055 静岡県沼津市高島本町 1-3

TEL 055-920-2129 FAX 055-922-6684

E-mail [numado-kouji1@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:numado-kouji1@pref.shizuoka.lg.jp)

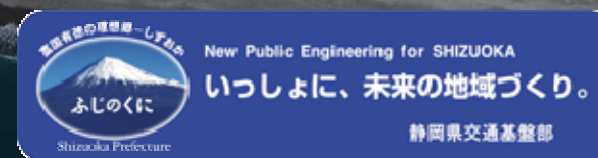
HP <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-830/>

（平成 25 年 5 月）



Shizuoka Prefecture

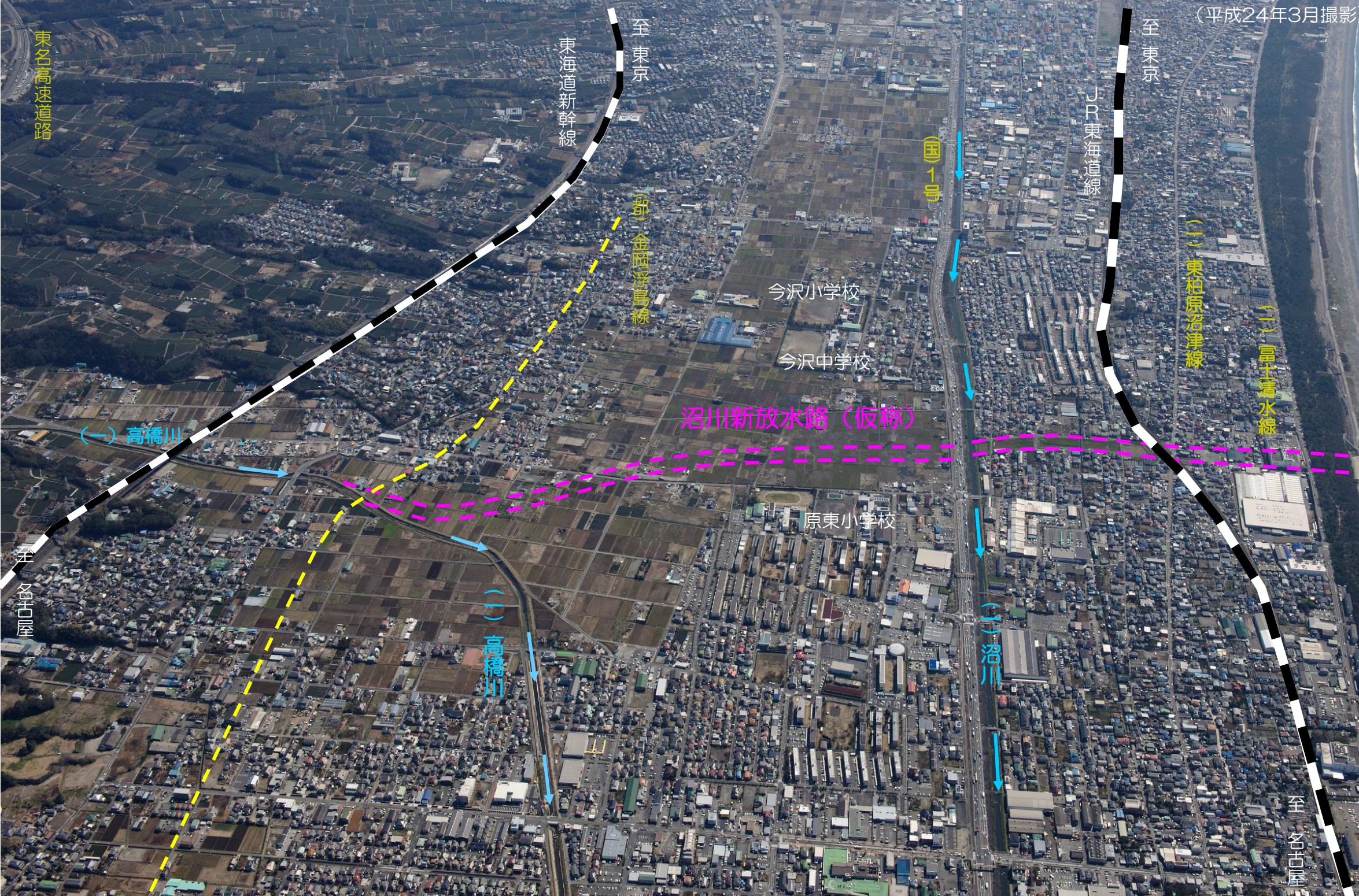
静岡県沼津土木事務所



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部

平成 24 年 3 月撮影



(平成24年3月撮影)

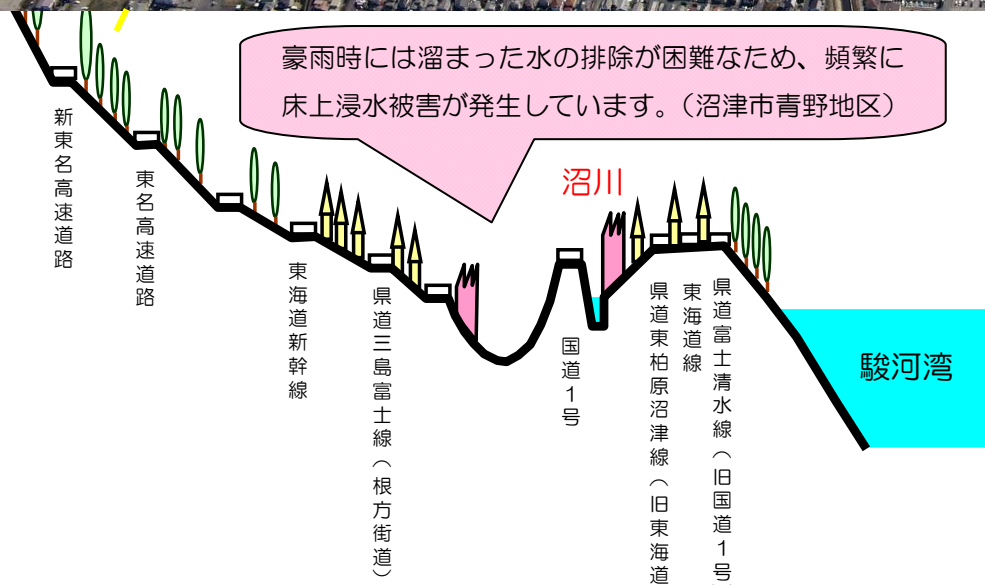


新放水路予定地を暫定調整池として活用しています

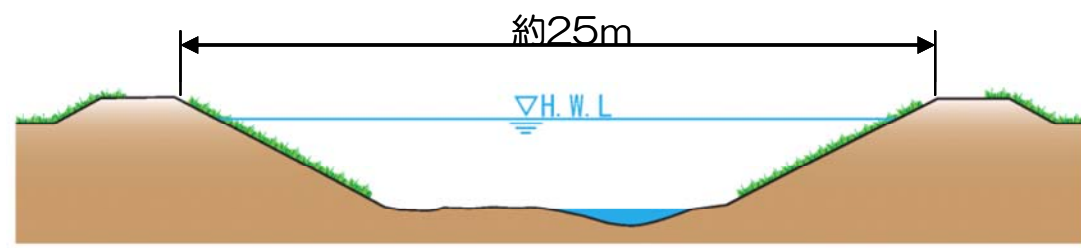


浸水被害状況(平成19年7月)(沼津市青野地区内)

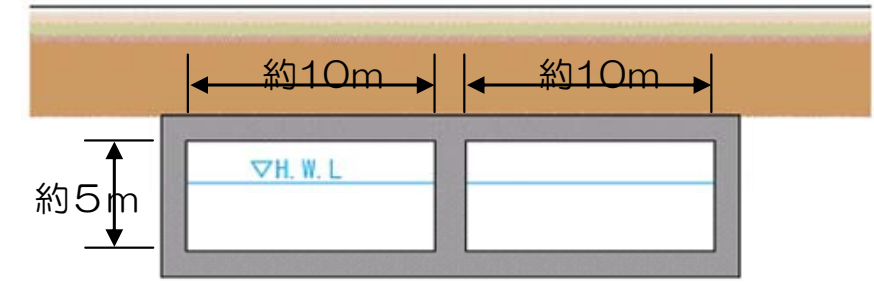
豪雨時には溜まった水の排除が困難なため、頻りに床上浸水被害が発生しています。(沼津市青野地区)



沼川流域の断面図(イメージ図)



【開水路区間(JR東海道線以北)】



【暗渠区間(JR東海道線以南)】

横断イメージ図

※断面形状等については、海岸侵食や海岸環境への影響を踏まえ検討し、海岸保全に必要な対策とあわせ決定します。